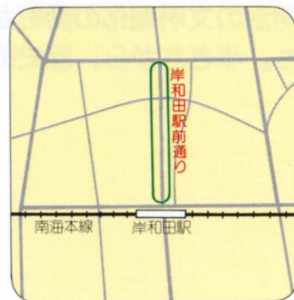


市民の買い物の場。機能的で親しまれる商店街
創り。アーケードにも工夫が。高さ10m近く
ある日本一のアーケード。



岸和田市は、大阪府の南部和泉平野のほぼ中央に位置し、古くから農耕地帯として、また近年では商工業の中心都市として発達してきた。

岸和田駅前通りの商店で組織する岸和田駅前振興組合は、市民の買い物の場として機能的で親しみのある商店街づくりのため、昭和五七年にアーケード



データボード⑧

- ① 大阪府岸和田市宮本町、五軒屋町
- ② 岸和田市役所 ☎0724-23-2121
- ③ アーケード：けた行 270m、はり間 8.4m、高さ 9.7m カラー舗装：延長 270m、幅員 9m
- ④ カラー舗装：インターロッキング舗装および側帯部タイル舗装
- ⑤ 岸和田祭（だんじり祭）、イベントシェイプ岸和田カーニバル

道の模様替えと道路のカラー舗装を行った。

道路の舗装の設計については、荒っばい祭として全国的にも有名な秋の岸和田祭（だんじり祭）で、四、五トンの重量を持つ約二〇台余りのだんじりが、この通りを曳行されることから、力学的にも十分な検討が行われ、インターロック舗装が採用された。

アーケードについても、ガラス部分にだんじりを描き人々の目を楽しませるとともに、だんじりの曳行に影響を与えないように高さを約一〇メートルとし、日本一高いアーケードと称されている。

これらの整備により商店街の一層の活性化がなされるとともに、市民の憩いの場として豊かで潤いのある地域社会の形成に大きく寄与している。